

脳動脈瘤に対して血管内治療での治療歴がある

患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力をお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科では、上記の病気で獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科及び鎌ヶ谷総合病院脳神経外科を受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはありません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

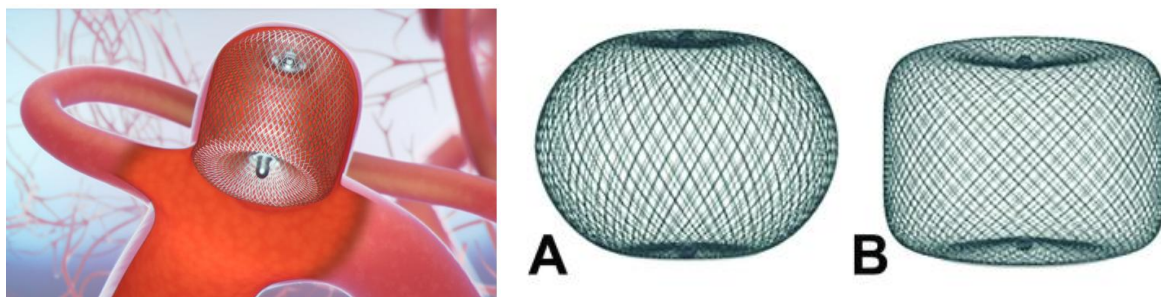
【研究課題名】

未破裂脳動脈瘤に対する WEB 塞栓術後に発生する微小脳梗塞

【研究の背景と目的】

脳血管内治療で使用されている新規脳血管内治療デバイスである WEB（下図参照）は、瘤内に直接留置することで瘤内への血液の流入を阻害し、瘤内の血栓化を引き起こすことができる形状記憶合金の細かい網目状の袋で、単体の留置で治療がすることが多く、従来のコイル塞栓術よりも簡便で手術時間の短縮につながるデバイスです。

ただ、WEB を含めた脳血管内治療の一つの合併症として、術後の血栓塞栓性合併症（いわゆる脳梗塞）が挙げられます。症状を伴う脳梗塞に加えて、症状を伴わないことが多いですが術後の頭部 MRI で認識される微小脳梗塞も重要とされています。コイル塞栓後の微小脳梗塞のリスク因子は現在まで多くの文献で報告されていますが、WEB 塞栓後の微小脳梗塞に関する文献は乏しく、そのリスク因子の報告は現在までなされておりません。今回 WEB 塞栓術後の微小脳梗塞の関連因子を獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科及び鎌ヶ谷総合病院脳神経外科で同療法を受けられた未破裂脳動脈患者の情報を元に後方視的に検討して報告することとしました。



Arthur AS, et al. J Neurointervent Surg 2019;11:924-930.)

【対象となる方】

2021 年 2 月 1 日から 2025 年 4 月 30 日までの期間に獨協医科大学埼玉医療センター及び鎌ヶ谷総合病院にて未破裂脳動脈瘤に対して WEB 留置単独による治療を行い、術中に他の血管内治療デバイス（バルーンやステントなど）を使用せず、治療後 48 時間以内に MRI 撮影を受けた方です。

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下の通りです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理します。

患者さんの基本情報：年齢、性別、高血圧の有無、高脂血症の有無、喫煙の有無

治療前の生活の自立レベル、術前の抗血小板薬の服薬内容、VerifyNow の結果

動脈瘤の状態：動脈瘤の部位、動脈瘤の最大径、動脈瘤のネック径

動脈瘤の体積、動脈瘤の dome-neck ratio

手術の情報：手術日、治療中の合併症の有無、使用した WEB のサイズ

治療で使用したマイクロカテーテル、治療で使用した遠位アクセス用カテーテル

遠位アクセス用カテーテル先端が留置された部位の母血管径

術中 activated clotting time の最高値、手術時間、WEB デバイスの術中サイズ変更

治療後評価：治療後 48 時間以内に撮影した MRI での微小脳梗塞の有無とその個数

退院時の生活の自立レベル

【研究期間と参加予定人数】

この研究は獨協医科大学埼玉医療センター病院長の許可日（2025 年 10 月 15 日）から 2026 年 12 月 31 日まで実施され、37 名（獨協医科大学埼玉医療センターでは 33 名、鎌ヶ谷総合病院では 4 名）の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【結果の公表】

この研究で得られた情報を、脳神経外科関連学会や医学雑誌などに発表させていただくことがありますが、この場合であってもあなたの名前や個人を識別する情報は一切公表されません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 滝川知司（准教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科 担当者：成合康彦（病院助教）

電話番号：048-965-8682（医局直通） 受付時間（平日のみ）：9:00 ～ 14:00